

## かずさエフエム株式会社 放送番組審議会議事録

1. 日 時            2021年3月29日(月)

2. 場 所            コロナ感染防止の観点より予定を変更し書面にて実施

### 3. 委員の出席（書面）

委員総数        7名

出席委員数     5名

出席委員の氏名

副 委 員 長     : 早川玲子

委 員            : 重城貴浩、竹内一視、白石久雄、宮嶋亮二

欠席委員の氏名 : 藤波陽四郎、村重正明

放送事業者

代表取締役社長 石村比呂美

統括部長        松井 隆幸

制作技術        兼平 健一

### 4. 議題

議事事項（1）業務経過、業務計画について

（2）番組内容の審議について

### 5. 議事の概要

議事事項（1）業務経過、業務計画について 石村社長より報告

新番組、リニューアルした番組、電話レポート、司会派遣、プレゼント等

（2）番組審議について

対象番組名：「友成好宏ののんびり行こうよ」

放送時間    : 2021年2月21日放送分

## 6. 審議内容

### 審議委員からの意見

#### 評価できるところ

- ・地域に根差したコミュニティエフエム局だからこそその番組
- ・いろいろな分野で地道に活動する団体やサークルのための番組があることは良いと思った
- ・こんなゆるい番組もありかなと思った
- ・市内ライブハウスにスポットを当てた、親しみのある番組だ
- ・コロナ過でライブハウスが休業や閉店を迫られる中、音楽活動を継続する様子がわかり音楽好きのリスナーにとっては喜ばしい番組だったと思う
- ・ゆるくも軽快なトークで気持ちが明るくなれる構成だと感じた
- ・これまでの番組ゲストは、プロのミュージシャンが中心だったが地元ライブハウスのオーナーをゲストにしたことで、より親しみを持って聴けたリスナーも多かったのではないかと
- ・パーソナリティの声質が、番組名「のんびり」を彷彿させる声質で最適だと思う
- ・出演者3人の良い関係がうかがわれ、番組名どおりの「のんびり」した会話を聴いていると、ライブハウスに来ているような感覚になった
- ・選曲も良くライブハウスに行きたくなった
- ・地元で音楽を盛り上げる目的からも、地域のライブハウスを紹介することは良いと思う
- ・選曲が地元でのライブ活動とリンクしていて、選曲理由や背景を話してくれるので知らない曲でも楽しく聴けた
- ・トークと楽曲の構成バランスは良い

#### 改善すべきところ

- ・初めて聴くリスナーも、関心をもてる内容があるとよい
- ・内輪だけのトークに聴こえて残念だった
- ・しっかりとパーソナリティの紹介をした方がよいと感じた
- ・思い出話などの身内トークが多く、内容がよくわからないところがあった
- ・音楽フェスの構想は面白いと思うのでもう少し深く聴きたかった

## 7. 措置内容

石村社長

友成好宏氏は、かつて大活躍したミュージシャンで、その音楽センスと技術は多くの方々から好評価をえています。

友成氏と永年親交のある、地元の音楽愛好家（現在、地元で建築設計事務所を経営）が、この番組を通じて音楽、特にライブのすばらしさや楽しさを伝えたい。そして、この地域を音楽で活気あるステキな街にしたいという思いで制作した番組です。

この番組のために、自宅にスタジオと機材を準備し、毎回制作し弊局で放送しています。

委員がおっしゃるように、「のんびり」を地でいく語り口は、コロナ過で殺伐とした状況の中、ホッとできる番組のひとつになっていると思います。

しかし、ご意見にもあったように身内トークになりがちで、リスナーを置き去りにしてしまう場面も多々あり、この点を改善していかなければならないと考えます。

トークと楽曲のバランスは良いものの、音量のバランスは今後の課題のひとつでもあると思います。

癒しを与える「のんびり番組」としての要素を大切に保ちながら、さらに多くのリスナーに「仲間」になってもらえるような内容を盛り込んでいきたいと思います。

いつか、このかずさ地域で音楽フェスを開催し、音楽で街を元気にする夢が叶うよう、番組づくりのアドバイスをしていきたいと思います。

今後ともより良い番組作りを心がけてまいりますので、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

## 8. 公表について

公表の方法・公表年

- ① 自社放送：「モーニングボッサ」内  
2021. 5. 2（日） 6：50～10分間放送
- ② 事務所への備置き
- ③ 自社ホームページへの掲載

公表の内容

・議事録のとおり

## 9. その他参考事項

・特になし

以上